きなはれ ～食とヨベル～ だより

2024・4
NO.4

1月19日 冬季期撮影。天気は晴れ。撮影カメラ(ソニー)ラジオ体操(左上)コーチャンフォーミュンヘン大橋店にて。好きなドーナツはエンゼルフレンチとチョコリング。(左下)

右上、ダンピーくん作業(右上)理事長ランチにて(右下)きなはれの総会資料の動画撮影は最高に良い。最高に協力できた!!

料理と私

理事長　廣田英夫

テレビの料理番組を観ることが多いですね。NHKの「今日の料理」は1995年が放送開始だと言いますからテレビ放送開始と同時に育った私は当時の和・洋・中華の講師陣をよく覚えています。テレビで紹介される料理はどれも珍しく自宅の食卓に並ぶことのないものばかりでした。食事を作るのは母の役割でしたが、商店をやっていたので支度に時間をかけることもなく、料理と言っても簡単な煮物を作るぐらいで、焼き物、揚げなどは私がお使いで買って来てお皿に並べるのが常でした。

自分の手で食べたいものを作りたい。これを可能にしたのが、大学進学で札幌で1人暮らしを始めたことでした。自炊しながら、次々とメニューを増やしていきましたがお陰で医学部を６年で卒業するところを８年かかりました。卒業後は東京で就職したのですが、築地市場に足を運ぶのを覚えたり、多彩食材を手に入れて作った食事を家族や友人達と楽しむようになった事が今日に続いているのだと思います。その３年間の道南地域の病院勤務をへて、小樽に住むようになりましたが、食事が人の健康と生活の質に強く影響しているとの考えは確信になっていきました。

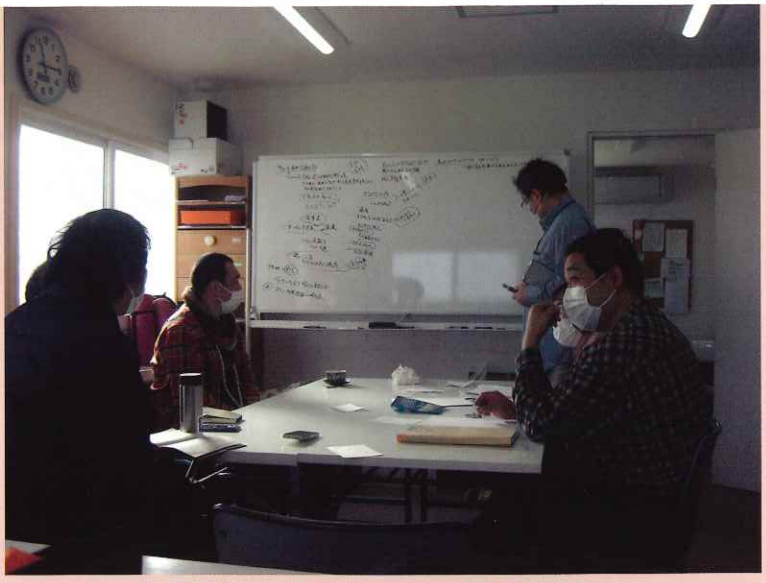
54歳の時に12年間務めた小樽保健所を退職して、念願の料理の勉強を東京で始めることができた時のことは今でも鮮明に覚えています。日本料理を専門に教わったので、講師の先生には食材の旬、季節ごとの料理を学びなさいと言われました。2年後自分で店を持った時には、毎月前半と後半でコース料理のメニューを変え、年の暮れにはおせち料理を注文を取って作り配送しました。

小樽の店には15年間やって閉店したのでNPO法人きなはれのお手伝いに時間を割けるようになりました。ヨベルで毎週ランチを提供し、スカイでは12月におせちを職員、メンバーの皆さんと作っていますがこのような背景があってのことです。

(ひろた ひでお,74歳)

とある『とねっと』利用者のおはなし

《T.Y さんインタビュー》



日時：令和 5 年 12 月 19 日　場所：ヨベル 3 階多目的室　仕事：和食調理師（ホテル勤務）

長く働くためにとねっとにサポートを依頼した。今、契約社員だが、いずれは正社員になりたい。働きながら日本料理を勉強した。31 歳から勉強を始めた。父は洋食の調理師。自分は和食。今、51 歳。一般就労しようと思ったが、コロナで無理だった。タイミングよくホテルに求人があり、受けたら受かった。朝 3 時 30 分から朝食を作る。朝 2 時半起床。朝はスタッフが限られている。洋食と和食と連携してやっている。お願いして主に朝食をやらせてもらっている。遅くても 20 時から 21 時には寝る。平時は 13 時でおしまいだが、2 時間残業がある。今は繁忙期で 3 ～ 4 時間残業。一日の半分以上は立ち仕事。魚さばいたり、刺身作ったり、昼夜の宴会の準備、ビュッフェ、懐石料理、洋食の手伝い。調理の合間に業者から納入された食材をしまう。検品、整理する。使いたいときにすぐ使えるようにする。かなり体がこたえる。今は家に寝に帰っている。辛いこともあるがやりがいもある。好きでやっている。

国によってこれ食べれないとかがある。週 3、4 でオムレツ係。この会社に入るまでオムレツを作れなかった。卵を使っていいよと言われて練習し、数をこなして上達した。最初は下手だった。Speed 勝負。一気にお客さんがくると並んでしまう。卵のオムレツ。シロオムレツ（白身と牛乳で作るオムレツ）は時間がかかる。韓国や中国の人は目玉焼きが好き。オムレツと両方食べる。肉抜き、チーズ OK とかある。スマホで翻訳して、その場で細かく対応。ゆで卵をテイクアウトする人もいる。あと若い人に仕事を教えたり調理学校の実習生に教えたり。外国人バイトの人に皆で日本語を教えたり（上司を「おい」と呼んだりすることもあるので）。年末の食材運びが大変。400 ～ 500 人分。宿泊者数が札幌では 1 位 2 位を争う。結婚式の料理が入ると大変。法要法事。修学旅行生は宴会場でバイキング。おせちは昔修業していた。伊勢エビを茹で、数の子の塩をぬいて醤油につけて・・・今は手が足りない。人を募集しているけど、ハードなのですぐ辞める人もいる。

とねっとは働いている時の悩みとかきいてくれる。今はうまくいっている。ジョイン（とねっと主催の働いている人達が集まる場所）に行っている。話をしてストレス解消になる。今月は行けてない。正月明けは暇になる。次は雪まつりで忙しくなる。秋口は修学旅行。先週まで学生で一杯だった。関西、九州が多い。暇と思ったことは余りない。12 月、クリスマスはケーキなど作るので凄く忙しい。4 月初旬 1 週間位少し暇かな。休みは週 1 日必ずある。ちょっと人に言われたことで気にしてしまう。とねっとの人のアドバイスで何とかなっている。同期や先輩に相談したり。恵まれている。研修は年 3 回ある。スタッフで食事会とかボウリング大会とか。仲良くなったり情報交換したり。入社した時は障害のことは言わなかった。3 か月位してから言った。上司に困ったら相談してくれと言われた。普通に扱ってくれる。自分で言えないことはとねっとにかわりに言ってもらう。もやもやしていた。言って気持ちが楽になった。「あーそうなの。一応会社に報告しておくか」と料理長が言った。総務の人にあって障害者手帳を見せた。「何かあったら言って下さい」と言われた。働きやすくなった。

市場に行くのが好き。食材をみる。勉強になる。連休に小樽に行き食べ歩きに行った。6 月の函館に魚を食べに行った。函館市民が行く市場に行った。会社の掲示板に北海道フードマイスターの資格のことがのっていた。勉強するので、もしダメでも力がつく。受けようかな…。まぐろが好き。刺身、煮つけもおいしい。かま、かぶと焼き。目の周り、コラーゲンたっぷり。北大の近くにまぐろの専門店がある。希少部位が食べられる。寿司が好き。マグロ、鯛、ひらめ、サーモンが好き。普通のお寿司屋さんに行く。高くないところ。得意料理は天ぷら、卵焼き、魚を下すのも好き。独立は今のところ考えてない。やってみたい気持ちはあるが、今は今のところで頑張りたい。

色々あった。困った時にとねっとに助けてもらって今は楽しい。お酒が好き。休みの前の日しか飲まない。休み明け仕事頑張ろう。

好存展 In ヨベルまちづくりハウス ＆レストランふぃーる

「お気に入りのものが好きなことを大切にする、好きなものに救われたり、自分の発展のきっかけになったこと」をテーマに、広報部メンバーで作品を作りました。
この場をお借りしてお伝えします。
お越しくださった方、この度はありがとうございました。

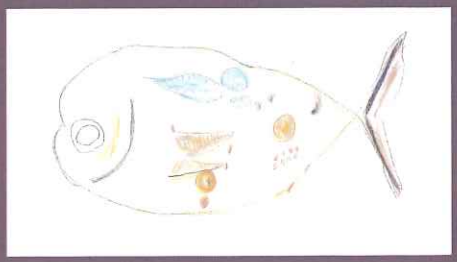
ヨベルまちづくりハウス

10月10日から10月17日まで、白石まちづくりカフェ（ヨベルまちづくりハウス）で皆さんの作品を展示しました。

レストランふぃーる

11月15日から11月30日まで、レストランふぃーるにて作品展示を行いました。

ちょっとだけ展示物をちら見せ。



エッセイも展示しました。

自分は普段カラスにいろいろと不思議に助けられ大変助かっています。

朝、事業所に通所するときにカラスさんに地下鉄の入り口に誘導され、1本早い電車に乗れて、早く事業所に到着できました。カラス様ありがとうございます。
カラス様には神の鳥だなとよく思いだと思います。自分にとってカラスは賢くてありがたい物です。カラスは普段いない時があり姿見せない事あって今どこにいるのか不思議な鳥だと思います。

写真も。 by S.T. コンパクトコレクション

この車はもっとふきゅうするべき消救車！ 日本でまだ4台しかない
（2024年3月時点、青森県、千葉県、福井県、京都府。下は千葉松戸市の消救車）

バレンタイン企画
おすすめチョコレートまとめ

S水が独断と偏見で選んだ中で
皆で食べ比べた推しチョコランキング!!

あげたいチョコランキング

1位　紗々
2位（同列）アポロ、明治ミルクチョコ
3位（同列）白DARS、ラミー

貰いたいチョコランキング

1位（同列）紗々、ラミー
2位（同列）明治ミルクチョコ、
柿の種チョコ

皆さんの声↓

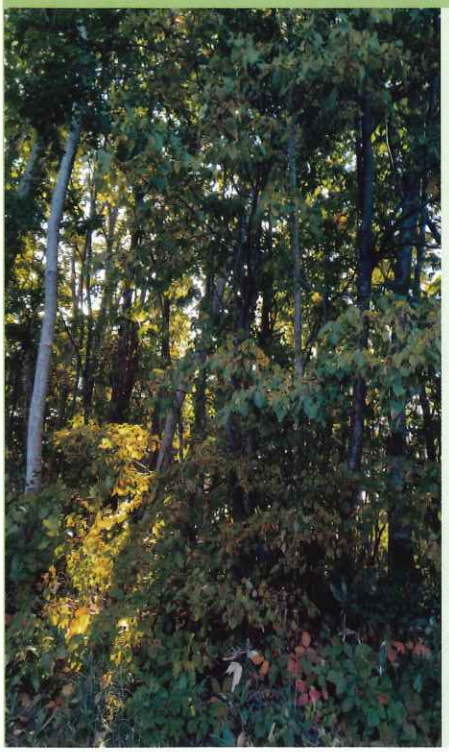
S川さん「アポロチョコレートは最近食べてない（10年以上）」
S下さん「柿の種と明治ミルクチョコは個人的に味が好き。
アポロやDARSも久しぶりに食べたが昔より甘く感じた。
昔はダースが好きだったけど…。お酒入りのチョコは食べて
ないがお酒があまり好きではないので苦手」
T橋さん「今日、チョコレートのいろいろなメーカーのチョコ
の食べ比べをして改めて、色々なチョコの味が楽しめてよかったです。
次回もまたチョコレートの企画をしてもらいたいと思います」
O江さん「個人的には苦みが強いものが好き。小さい頃は甘い
ほうがすきだった。お気に入りの甘さを知ったのは最近」

映画上映会

2023年11月に「サバイバルファミリー」という映画のDVDを観ました。ヨベルからポップコーンの差し入れもあり、スタッフのS下さんメンバーが有志で準備し、部屋を暗くしプロジェクターで壁に大きく映し上映しました。

この映画は2017年公開の邦画で、全世界のインフラが突然全滅したことをきっかけに、首都圏に住む4人家族が力を合わせて鹿児島へ向かうというストーリー。なんとロケ隊の総移動距離は1万キロ!!
時折笑いやツッコミが入り、ポップコーンはあっという間に完食され、居眠りする人もなく、皆さん楽しそうに鑑賞されていました。
皆ストーリーに集中し盛り上がったまま上映会は無事に終了しました。
この会が好評で、年明けも上映会が提案され上映されました。

北海道開拓の村に行ってきました



令和5年10月13日の金曜日に野幌の開拓の村へ行ってきました。
100年記念塔が壊された後に行きましたが、観光客がたくさんいました。

とりあえず、昔の街中を歩いて途中で買った丸亀製麺のうどん弁当を食べるために休憩所を探しました。
やってないお店の外にテーブルとベンチを見つけたので、そこで食べました。
空気がおいしい林並木の中で美味しいうどんに皆さんは癒されていました。

そして、待ちに待った散策タイム。歩いていると昔の遊びができる広場に着きました。
職員SさんとKさんはコマに夢中になり、私は竹馬を少し。

近くにあった小屋で、小学生向けではありますが面白いからくりのあるおもちゃを作ったりしました。
あと、途中木にリスが居たのが印象的でした。すごく可愛かったです。リスが好きな栗も落ちてました。

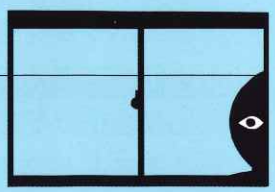
開拓の村には色々な古い建物がありますが、私としては養蚕場の製糸工場が印象的でした。
そこはカイコを育て繭から糸を取る工場だったのですが、色々な形の繭があり、
様々な機械で昔の人は工夫して糸を作っていたみたいです。
なんだか今にはない良さも苦労もあるんだろうなと思いました。

帰り道で、木々の隙間からこぼれるきらきらした木漏れ日が素敵で、思わず写真を撮りました。
お土産屋さんに寄って、少し買い物をして帰りました。
参加したメンバーの皆さんと、良い思い出が作れたなと思いました。

今は無き『百年記念塔』

記念塔が 写っている!(赤〇内)

着陸態勢中の風景写真（北旋回ルート！）
新千歳（北海道）19Lへ
JAL 日本航空（短距離 型・小型機）
機体型・最小型　エンブラム（海外製）
仙台（宮城）　➡　新千歳（札幌）
当日　航空券　37,000 円



百年記念塔解体の謎？

「お金の話」

1968 年に野幌森林公園整備と同時に建設開始、総工費五億円の約半分を道民の寄付で賄い 70 年に完成。
解体の理由、老朽化で外壁鋼材が腐食で剥がれ落ち危険を指摘された。存続派・解体派で意見が別れる。

道の試算では今後 50 年の維持費 28 億～ 30 億円。解体には 6 億 4500 万円となり財政的な視点で解体を決定。
高橋はるみ前知事が 18 年 12 月の道議会で解体を決定。鈴木直道知事が 20 年度予算に解体調査費を計上した。
【何故跡形もなく壊さなくてはならなかった？】…上部を壊し下部 10mだけでも残せなかったのか？

※勝手な妄想・推論

政治的理由？…某派の痕跡を一掃⇦派閥争い

オカルト・風水的理由？…北海道神宮⇒大通公園の龍脈（レイライン）の延長線上に記念塔がありその流れの妨げとなったからか？

財政的理由？…解体で出た廃材・鋼材が昨今の買取価格高騰で予想より高く引き取ってもらえたから？

単に無駄な公共事業欲求？…無駄に作って壊すをしたかったから。そして今現在その跡地にモニュメントを建設する予定となっている。

芸術の森に行ってきました！！

2月21日水曜日朝10時から車に乗って芸術の森美術館で行われている明和電機ナンセンスマシーン展へ行った。これは今年の札幌国際芸術祭の内容兼ねての展示だ。

障碍者手帳を提示して無料で鑑賞できた。
魚の骨のランプ、蜂の巣のような時計、胎児の声がする機会人形、雪の結晶のアクセサリー、オタマトーンなどの楽器や小さいメカのおもちゃ、手作りのメカ楽器演奏、などなど独創的な機械がたくさんだ。
最後にエスキースが展示の奥の方で見られる。
グッズが充実していて、たくさんのグッズが売られていた。特に気になったのはオタマトーンのミニバージョン。ぬいぐるみも可愛かったし、音が出るお寿司のおもちゃを試しに触れてみたら思いのほか楽しかった。思わず欲しくなる。ロゴのピンバッチも格好良くて悩んだけど現金を持っていなかったので買わなかった。

展示を見てから昼食を食べた。みんなあまり話さなかった。帰りがけにT橋さんが、「かんじきウォーキングに行きたい」と言い出すが他の皆は疲れていてそのまま帰った。
あまり話さなかったけれど、職員の坂下さんは「難しかった」と話していた。（S水）

朝10時にヨベルカーで行って、40分位で着いた。ヨベルメンバーで行った。道が混んでなく、天気も良くてスムーズに行けた。芸術の森に着いて車から降りてからでも山の中をけっこう歩いた。芸術の作品が立派で良かった。コンサートみたいに音楽を聞けたから良かった。芸術のお勉強になった。夏なら野外美術館もやっていたが、今回はやってなかった。絵がきれいだった。鉄や木でできた作品が立体で迫力があって良かった。面白かった。感動した。中に入って、みんなでそれぞれの持ってきたご飯を食べた。おにぎりを食べた。ジュースが高かった。お土産は売ってたが高かった。ボールペンやポストカードが売っていた。観光客もいて、一般の人もいた。作品がでかかった。入場料は一般だと1500円で手帳で無料良かった。
（T野）
（※写真上が実際に見てきた作品の1つ。写真右下は行ったメンバーの集合写真です）

ふるさと祭り

今年は確か夏ごろだったと思います。コンベンションセンターで、ストラックアウトに挑戦しました。ヨベルで出店していました。私はお客として遊びに行きました。無料チケットを貰い、かなり人が多くストラックアウトするのに、約30分待ち7点取って3等賞出ました。その後エコバッグをもらい、かなり人が居たのですぐに外に出てお昼過ぎ雨が降り出したので、スカイは何処にあるのかわからなかったので、焼きそば食べて早急に帰りました。焼きそばは、私の知り合いが何処かで買ってきて食べました。コロナにならなくて良かったです。結構楽しかったです。来年あるならば、メンバーとしてやりたいです。やりがいがありそうなので是非参加したいと思います。みんなの喜ぶ顔が見たいですね。

編集後記 ～川柳にのせて～

もどかしい　新しきこと　五十路には　（O江）　　ホテル勤務　朝食作りに　大変だ　（T野）
広報誌　皆の個性が　輝いて（S水）　エクセルは　難しいけど　楽しいな（IG嵐）
消救車　なぜ広まらない　日本の世間　（S川）　　カラス様　ありがとう　助かった（T橋）

ヨベルの職員だった坂下さんがスカイに異動しました。
坂下さん、今までありがとうございました！！